



# す が お

No.28

養護老人ホーム  
松楓園 情報誌

## 二十年度 事業報告

草木の葉のすがすがしい緑色に浅き夏を感じるこの頃です。時がたつのは早いもので、今年もはや半分を過ぎようとしている中、先日松楓園では役員会を開催し、松楓園の二十年度の事業及び決算の承認を得られました。つきましては、今号の【すがお】で皆様へ松楓園の事業報告及び決算報告を致します。

二十年度の重点取り組みで、前年度の第三者評価結果による改善で、利用者一人ひとりと対話を多く持つことにより、ゆとりある豊かな生活環境づくりに努め、また地域活動(盆踊り・歌舞伎の観賞・吟詠大会・法話会など)に積極的参加を図りました。施設の機能を活かした活動

草木の葉のすがすがしい緑色に浅き夏を感じるこの頃です。時がたつのは早いもので、今年もはや半分を過ぎようとしている中、先日松楓園では役員会を開催し、松楓園の二十年度の事業及び決算の承認を得られました。つきましては、今号の【すがお】で皆様へ松楓園の事業報告及び決算報告を致します。

二十年度の重点取り組みで、前年度の第三者評価結果による改善で、利用者一人ひとりと対話を多く持つことにより、ゆとりある豊かな生活環境づくりに努め、また地域活動(盆踊り・歌舞伎の観賞・吟詠大会・法話会など)に積極的参加を図りました。施設の機能を活かした活動

交流では、施設のお風呂を地域の方へ開放し、また体操教室に参加を呼びかけ専門の講師による介護予防を図ったりとコミュニケーションの一員となれる様ネットワークの強化に取り組みしました。更に養護老人ホームを知っていただく為に施設独自のホームページを新たに開設し、施設サービスマジック及びシステムの情報等を開示することにより施設の透明性を高めました。日常生活の生き甲斐となってきた【脳の健康教室】は、ボランティアの方定期的に活動を参加したことで、運営の活性化と繋がります。次年度に向けて、参加者のアンケートをとった結果、二十一年度も継続して参加したいとの希望が多くありました。保健・医療サービス

交流では、施設のお風呂を地域の方へ開放し、また体操教室に参加を呼びかけ専門の講師による介護予防を図ったりとコミュニケーションの一員となれる様ネットワークの強化に取り組みしました。更に養護老人ホームを知っていただく為に施設独自のホームページを新たに開設し、施設サービスマジック及びシステムの情報等を開示することにより施設の透明性を高めました。日常生活の生き甲斐となってきた【脳の健康教室】は、ボランティアの方定期的に活動を参加したことで、運営の活性化と繋がります。次年度に向けて、参加者のアンケートをとった結果、二十一年度も継続して参加したいとの希望が多くありました。保健・医療サービス

につきましましては、感染症予防対策運営委員会を中心に松楓園衛生委員会との連携を強化し、様々な感染症に対して、その都度の早めの対策で、スローガン【感染症0作戦】を掲げ、予防計画を実施し蔓延防止に努めました。ノロウイルスの発症が二名と疑いの方が十三名またインフルエンザの方五名と発症しました。利用者の方の日常生活の制限の協力の基で、消毒清掃・加湿の強化及び利用者一人ひとりの毎日二回検温時の健康チェックを実施したことで、最小限で食い止めることが出来ました。これを教訓にマニュアルの見直しを図り、感染症時期に一定の湿度の確保及び利用者一人ひとりの検温、健康チェックを実施し、更に生活環境の整備に努めてまいります。

サービス生活課

課長 内田京子

福祉サービス評価結果につきましては、前年度と同じ結果となりました。

B評価につきましては、地域の福祉に役立つ取り組みを行っているかの評価で、前年度もB評価でした。

二十年度は改善取り組みとして、地域の盆踊り、歌舞伎の鑑賞、吟詠大会、法話会など様々な活動に参加し、また、地域の方に施設のお風呂を提供し、介護予防の体操教室やクリスマスなどの行事への参加の呼びかけなど地域のネットワークを強化してきましたが、養護老人ホームの機能や専門性を活かした啓発活動は、社会での養護老人ホームが認



**福祉サービス第三者評価結果**

組織マネジメント分析シート26項目  
 A+=7評点 A=18評点 B=1評点

サービス分析シート20項目  
 A+=4評点 A=16評点 B=なし

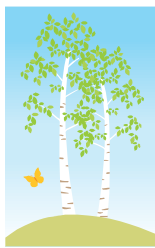
第三者評価結果につきましては、「とうきょう福祉ナビゲーション」により、インターネットでも閲覧できます。



識されていない状況で、また東京都で養護老人ホームは三十二施設しかなく、あきる野市では、松楓園一施設である現状の中で、自立に向けての支援事業として、地域に向けての取り組みは難しく今回も同じ評価となりました。

## 平成20年度要介護認定者状況

	要支援 I	要支援 II	要介護 I	要介護 II	要介護 III	要介護 IV	要介護 V	申請中	合計
介護保険施設移動			2	2	3			2	9名
死亡	1	1		2			1		5名
長期退園			1			1		1	3名
要介護認定者	4	2	9	7	1			1	24名



計 18名  
 昨年度9名

サービス種別	サービス内容	介護度	利用者数
訪問介護	週3回 入浴・整容・食事介助	要介護Ⅱ	3
訪問介護	週2回 入浴・整容・食事介助	要介護Ⅰ・要支援Ⅱ	3
訪問介護	週3回 入浴・整容・食事介助	要介護Ⅱ・Ⅰ	3
通所介護	週5回 入浴・リハビリ等	要介護Ⅲ	1
通所介護	週3回 入浴・リハビリ等	要介護Ⅱ	2
通所介護	週2回 入浴・リハビリ等	要介護Ⅰ	6

外部サービス  
 利用状況

利用者の要望 苦情 相談を、より多く受け入れられる環境を目指し、悩みや孤独感に苛まされている方に、安心感を持って生活して頂きたいとの思いから「なんでも相談窓口」を設置して、まもなく二年が経とうとしています。

誠実な応対を心がけ、信頼を得る事から始めた「なんでも相談窓口」ですが、利用者の皆さんに見守られ、現在では大勢の方に利用して頂ける迄に、成長する事ができました。

今年度は、第三者委員による「なんでも相談窓口」も立ち上げ、利用者により安心を提供できるように努力を続けていきます。

## なんでも相談窓口



毎週 水曜日  
 実施回数：31回  
 利用件数：102件



 **修了おめでとうございます!**



**脳の健康教室**



第二期・「脳の健康教室」を昨年十月八日より、毎週水曜日に実施してきました。

途中インフルエンザ等の感染症対策で中断した期間もありましたが、四月二十二日に無事、修了式を迎える事が出来ました。

四月三十日の修了式には、十二名の方々が参加し、表彰状が授与されました。最後までやり遂げた事による自信の現われか、誇らしい利用者の表情が印象的でした。

六月三日からは第三期「脳の健康教室」が実施されます。脳の活性化と共に、生活の楽しみとなるように、努力を続けていきたいと思えます。

養護老人ホーム松楓園平成20年度決算報告書

1. 貸借対照表平成21年3月31日

(単位千円)

勘定科目	金額
I 資産の部	187,197
II 負債の部	48,668
III 正味財産の部	138,529
(うち当期正味財産増加額)	△17,418
IV 負債及び正味財産合計	187,197

2. 収支計算書自平成20年4月1日 至平成21年3月31日 (単位千円)

勘定科目	金額
経常活動資金収支差額①	△9,000
施設整備等資金収支差額②	△672
財務活動等資金収支差額③	8,460
当期資金収支差額合計④ (①+②+③)	△1,212
前期末支払資金残高⑤	1,986
当期末支払資金残高⑥ (④+⑤)	774

3. 事業活動計算書自平成20年4月1日 至平成21年3月31日 (単位千円)

勘定科目	金額
事業活動収支差額①	△19,035
事業活動外収支差額②	1,617
経常収支差額③ (①+②)	△17,418
特別収支差額④	0
当期活動収支差額⑤ (③+④)	△17,418
前期繰越活動収支差額⑥	11,396
その他の積立金取崩額⑦	9,560
次期繰越活動収支差額⑧ (⑤+⑥+⑦)	3,538

4. 財産目録平成21年3月31日

(単位千円)

勘定科目	金額
資産合計①	187,197
負債合計②	48,668
差引正味財産③ (①+②)	138,529

# 春のお花見

緑豊かな、あきる野市周辺には、いくつものお花見スポットがあります。今年には花の開花に合わせて、そのスポットを巡り、春の訪れを満喫しました。

外出支援「春のお花見」は、四月の桜見学から始まり、六月の菖蒲見学まで、四季折々の草花とふれあい、自然を満喫することができ、皆さんに大変好評をいただきました。

暖かい風に春の訪れを感じながら、満開の草花と触れ合う表情にも、温かな笑顔が満開となっていました。

六月で「春のお花見」は終了となりますが、近隣への買い物やお茶のみ会など、今後も皆さんの要望を取り入れ、楽しみにして頂けるような外出支援を企画していきたいと考えております。



## 食中毒



初夏の訪れと共に気を付けたいのが、食中毒です。

夏は高温多湿のため細菌が繁殖し易く、夏バテで体力の衰えが、細菌に対する抵抗力を落とすからです。

発症までの時間は数時間から数日と原因の細菌や食べた量により異なります。

症状は頭痛、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛が現れ、毒素型では呼吸困難、脱力感、しやべりづらいなどの症状が現れます。

下痢止めは症状を悪くする危険があるので、自己判断で使用せず、早めに医療機関にかかるようにしましょう。

食中毒の予防には、細菌を付けない、増やさない、やっつけるのが大切です。

手や材料、調理器具を良く洗ひ、調理後はすぐ食べる

ことが、何よりの予防になります。

## 行事予定

### 菖蒲見学



外出支援「菖蒲見学」を六月に予定しております。

青梅市吹上菖蒲園では、遊歩道から眺める菖蒲と、周囲の景色の両方を楽しむ事ができ、皆さんとても楽しみにしています。

### 納涼祭



まもなく七月を迎えますが、今年も暑い夏が予想されます。松楓園では毎年恒例の「納涼祭」を七月十五日に予定し、夏の暑さを吹き飛ばすための準備を進めています。利用者の皆さんからは、去年のように模擬店を出して欲しい、盆踊りもみんな踊りたいなど、たくさん意見も聞かれ、にわかに夏本番が近づいている事を実感しています。

### 編集後記

海や山の恋しい季節となりました。利用者の皆さんも、初夏の爽やかな陽ざしを浴びながら、散策に出かけ、季節の移り変わりを楽しんでいきます。

まもなく松楓園の園庭では「あじさい」が見ごろを迎えようとしています。事業報告掲載の関係で発行が遅れました事をお詫び申し上げます。

発行者 社会福祉法人松楓会  
養護老人ホーム松楓園  
住所 東京都 あきる野市  
菅生1159番地  
電話 042-558-7010 (代)  
<http://www.showhoen.jp/>